

3 コミュニティ助成事業「自主防災組織育成助成事業」

財団法人自治総合センター（平成17年9月）

この事業は、自主防災組織が行う地域の防災活動に必要な施設又は設備の整備に関する事業に対して、助成を行っています。

助成対象事業者

市町村
 自主防災組織
 助成対象となる自主防災組織は、地域の自主防災組織及び婦人防火クラブ(消防団は除く)

助 成 金

助成金は1件につき次の額で10万円単位とする。
 新設の自主防災組織（平成16年4月1日以降に結成されたものに限る。ただし既に助成対象となった組織は、に区分する。）
 30万円から200万円まで（10万円単位）
 既設の自主防災組織で過去に助成を受けていない組織
 30万円から150万円まで（10万円単位）
 その他の自主防災組織及び市（区）町村が自主防災組織に支給又は貸与するもの。
 30万円から100万円まで（10万円単位）

助成事業参考例

区 分	施設又は設備
1. 情報連絡用	携帯用無線機、受令機、電池メガホン、携帯用ラジオ、腕章等
2. 消火用	可搬式動力ポンプ、防災水槽、ホース、格納器具一式、街頭用消火器、防火衣、鳶口、ヘルメット、水バケツ、防火井戸等
3. 水防用	救命ボート、ロープ、ツルハシ、防水シート、シャベル、救命胴衣、かけや等
4. 救出救護用	エンジンカッター、テント、チェーンブロック、チェーンソー、救命箱、はしご、担架、防煙マスク、毛布、のこぎり等
5. 給食給水用	給水タンク、緊急用ろ水装置、飲料用水槽、炊飯装置等
6. 避難所・避難用	リヤカー、発電機、警報器具、携帯用投光器、標識板、標旗、強力ライト等
7. 防災教育用	模擬消火訓練装置、放送機器、119番通報訓練用装置、組立式水槽、煙霧機、ビデオ装置、映写機、火災実験装置、訓練用消火器、心肺蘇生訓練用的人形等
8. その他	資機材倉庫、除雪機等

上表に例示した施設又は設備であっても、その設置場所等により、助成対象外となる場合があるので、留意すること。

県内の助成状況

過去5年間に県内で助成を受けた団体等を紹介します。

(助成額単位：千円)

年度	市町村名	団体名	助成額	助成対象
13	野田村	野田村婦人消防協力隊	800	標識板
	大船渡市	菅生自主防災組織	1,500	携帯用無線、防災用掲示板、消火器等
	釜石市	松原町防災会	1,200	消火器、消火器格納庫、担架等
	小計	3 団体	3,500	
14	花泉町	永井地区防災自治会	2,000	移動炊飯セット、災害用ストーブ、救急箱、ヘルメット、消火バケツ
	胆沢町	胆沢町婦人消防協会連合会	1,000	車載型携帯無線機
	川崎村	川崎村婦人消防協力隊	700	特定小電力トランシーバー、ヘッドセット
	大船渡市	関谷自主防災組織	1,500	携帯用無線機、防災用掲示板、消火器、ハンドマイク、投光機他
	釜石市	荒川町内会防災部会	1,200	消火器、格納箱、救急箱、ヘルメット、メガホン、毛布、発電機、防水シート他
	小計	5 団体	6,400	
15	玉山村	芋田向第二部落防火推進協議会	1,500	携帯用無線機、携帯用投光器、訓練用消火器、心肺蘇生訓練用的人形
	一関市	狐禅寺地区自主防災会	1,500	ヘルメット、救急箱、レスキューキット、投光器他
	山田町	織笠婦人防火クラブ	700	小型動力ポンプ、表示ステッカー作成
	藤沢町	藤沢町婦人消防協力隊	900	非常災害用浄水装置
	石鳥谷町	石鳥谷町婦人消防協力隊	1,000	救命ボート、救命胴衣
	住田町	住田町婦人消防協力隊	1,000	半纏、マーク
	小計	6 団体	6,600	
16	陸前高田市	只出自主防災会	1,500	消火栓用ホース、管鎗、ノズル、消火器他
	大槌町	吉里吉里2丁目町内会	2,000	消火器、消火器ボックス、救助工具箱他
	二戸市	自主防災組織下米沢消防団OB会	600	小型除雪車、組み立てハウス
	遠野市	遠野町第6区自治会防災班	2,000	メガホン、腕章、トランシーバー他
	田野畑村	田野畑村婦人消防連絡協議会	1,400	救急箱セット、テント、担架、毛布他
	小計	5 団体	7,500	
17	宮古市	第十分団地区防災会	1,500	平パール、カナテコパール、オノ、スコップ他
	滝沢村	国分自治会自主防災会	600	腕章、メガホン、ランタン、ヘルメット他
	大船渡市	本町自主防災組織	1,500	トランシーバー、携帯用ラジオ、メガホン、クレモナロープ他
	釜石市	橋野町振興協議会防災部	1,500	消火器、消火器格納庫、救急箱、ヘルメット他
	小計	4 団体	5,100	



申請時期など詳しい内容につきましては、県庁総合防災室又は各市町村の防災担当課までお問い合わせ下さい。